

くまのこだより

令和7（2025）年12月1日（月）発行

赤磐市桜が丘東 6-6-704

さくらが丘保育園

↓この木がどんぐりの木



丘の上から9



社会福祉法人 岡山こども協会

保育園の裏（丘っコストリート側）にどんぐりの木があります。園舎の解体により、色鮮やかに紅葉している大きな木が現在の保育園の風景となっています。

この木も保育園とともに大きくなった木のようにです。保育園の裏側にあったため、あまり目立つことなく大きくなっていました。裏の整備をするときに、見るたびに大きくなっていることは感じていましたが、木がよく見えるようになって、「こんなに大きくなっていたとは…」と改めて月日の流れを感じました。

こどもたちも同じですよ。 「あれ？こんなことでできてたっけ？」ということがしばしば。大人に比べ成長のスピードが速いこどもたち。大人にとって日常の「あれ？」を子育ての喜びにかえていきたいですね。

花房 由美

あそびと散歩

そら組



自由度が高いわくわくの森。木の棒であそんでもよい。たくさん実っている柿をとってもよい。こどもたちのわくわくする気持ちが実現できる場所です。長い木の棒を探して、大きな木に棒をトントン、どこまで届くかな。次には友だちを誘って、木の棒探し。今度は、木の棒を持って友だち同士で、その木をぶつけ合っていました。友だちの身体に当たらないように、加減をしながら木の棒を振って相手の木に当てる、木が折れたら今度は少し太めの木を探すなどいろいろな頭と心を働かせて「調整する力」を身に付けていきます。

怪我があってはいけないのはもちろんです。怪我をするからと禁止することも大人にはできます。こどもたちに育てたい生きる力、考えて行動する力を育てるために、安全に配慮しながら自由度を持たせた活動は引き続きしていきます。

土屋 勇気

ほし組



月に何度か散歩に行っているほし組。散歩の目的地は、自然を感じられる場所、思い切り身体を動かすことができる場所と決めています。また、普段園庭では見るできない自然物を見つけることも散歩の醍醐味です。ある日、公園に散歩に行くと「見て！なんかある！」とひとりのこどもが叫んでいました。その声を聞いて続々とこどもたちがやってきます。「きのこじゃない？だってもう秋じゃもん」という声が挙がってくると「確かに秋の匂いがする気がする」「きのこが生えると秋じゃもんな」と季節の変化を感じていました。散歩に行く中で、季節のうつろいを目や鼻、肌で感じ、それを友だちと共有する、散歩に行くからこそ感じられることを大切にしていきたいです。

原 万理奈



定期的に近隣へ散歩に行っています。落ち葉やどんぐり集め等が楽しい季節です。自然物を見つけているこどもの姿から“散歩バッグ”をクラスで作りました。完成後、「バッグを持って散歩へ行きたいな～」という声が聞かれ、心弾ませているのが伝わってきました。

いよいよ散歩バッグを持ってお散歩へ。枯れ葉や虫採取まで、思い思いに集めることを楽しんでいました。友だちと楽しく歩くこと遊具や広い場所で思いきりあそぶこと、さらに季節の移り変わりを手にとって感じられるようにしていきたいです。

青江 仁美

にじ組



散歩に行くことを伝えると「やった～」と大喜びのにじ組。公園に着くとすべり台を何回も滑ったり、ジャングルジムに登って保育者や友だちに声を掛けたり遊具でたくさん遊んでいます。また、どんぐりや葉っぱなど秋だからこそ手に入る自然物集めに夢中になっていることもあります。広い場所では、「よ～いどん」という掛け声で追いかけてっこも楽しんでいます。11月にはにじ組だけではなく、他のクラスと一緒に散歩に行くこともありました。お兄ちゃんやお姉ちゃんと手を繋いで行くと、いつもと違う雰囲気でこどもたちのわくわくする気持ちも強くなっていたように感じました。これからは、散歩をする中で道路の端っこを歩くことや左右の確認などルールも伝えていきます。

下山 静菜

ゆき組

はな組



ゆき組のこどもたちは友だちと手を繋ぎ、はな組のこどもたちは散歩車で出かけました。歩行が安定してきたこともあり坂道の往復もしっかり足に力を入れて踏ん張って歩いていました。「端っこを歩くよ」と伝えますが、楽しい気持ちと行きたい気持ちが大きく坂の真ん中へ行ってしまうこともありました。

目的地へ着くとこどもたちの大好きなどんぐりがあり夢中で拾ったり保育者と一緒に葉っぱに触れたり、苔を「だんご」と保育者に持ってきてくれる子もいました。日々の成長を感じました。

これからも、たくさん散歩に出かけて、坂道、凸凹道などいろいろな道を歩く経験や気候の変化を肌で感じることで、その時にしか出会えない物に触れ、五感をどんどん刺激していきます。

岡村 里恵

給食室より

ちょっと早いですが、3月の給食は各園のそら組からのリクエストメニューを入れた献立となっています。さくらが丘保育園でも聞き取りをしています。お楽しみに。 梅本 果歩

給食

- ・チャーハン・そば・たくあん
- ・ステーキ・おでん・カレーライス・オムライス・からあげ
- ・ラーメン

定食屋で出てきそうな内容で、しかも「たくあん」なんて出したことないよ〜と突っ込みが出ました。

おやつ

- ・ポップコーン・ポテトチップス
- ・みたらし団子・ピザ・ぶどう
- ・チーズケーキ

行事の際にやったことが印象に残っているようです。3月の献立を楽しみに待っているそら組でした。

工事状況

新園舎の基礎工事が進んでいます。工事車両の出入りが頻繁になりました。完成へ向かって日々変わっていくのが楽しみです。



11月6日(木)



11月26日(水)



夢中になろう会 （そら組編）



10月31日（金）予定していた熊山登山が雨のため中止になり、そら組の部屋で新聞紙あそび、カプラを高く積み上げるゲームなどをしました。どのゲームも白熱して、この度は、おとなの本気度がこどもたちのやる気をそそりました。



ほし組お泊り保育

11月13日～14日にさくらが丘保育園で「ほし組お泊り保育」を行いました。親元を離れてのお泊り保育。わくわくの森でのカレーの材料探しや自然物を使ったクリスマスリース作り、工事の方にご協力していただき実現したクレーン車でのカレーの材料搬入やジャングルジムお引越しの見学、夜はパジャマパーティーなど非日常の楽しみが盛りだくさん。ほし組お泊り保育を通して、こどもたちの成長を実感し、こどもも保育者も「楽しかった」を共感できた2日間でした。

原 万理奈

